



和光市保育センターHPはこちら！

子育て講演会が開催されました

「和光市保育の質のガイドラインを見ればわかる！」

～パパ・ママ・こどもが幸せになる子育て～

和光市では、昨年度に引き続き、植草学園大学教授の小川晶先生をお招きし、市内子育て家庭と市内保育施設職員を対象とした「子育て講演会」を6月に開催しました。

会場では、実際にガイドラインを手に取り、参加者のみなさんと一緒に読み解きながら、年齢ごとのこどもの発達段階に応じた関わり方のポイントや、親子の絆を深めるための「自己肯定感を育むコツ」など、日々の生活ですぐに活かせるヒントをたくさんいただきました。後半の「ひとことアドバイスコーナー」では、具体的な悩みに寄り添ったお話が盛りだくさん！今回は、その中から2つの事例をご紹介します。

Q1 高い所によじ登る、物を投げる…
どう対応したらいい？



注意よりも、「欲求の代わり」を用意しましょう！

★0～2歳（欲求を受け止める時期）

「ダメ！」と叱るより、そっと下ろして環境を変える対応でOK。代わりに「登っていい場所」や「投げていい遊び」を用意して、欲求を安全に満たしてあげましょう。パパ・ママの体を使ったよじ登り、ぶらさがり等のふれあい遊びは体幹トレーニングにもなります！

★3歳～

例えば…「ここはご飯を食べるところだから、登る場所じゃないね」と、理由を添えて伝えましょう。

～ポイント～

その行動の裏にある「お子さんのやりたい気持ち」をまずは探ってみましょう！

Q2 自己肯定感を高めるためには、
どんな声かけがいい？



褒めることよりも「プロセス」を認めましょう！

結果に対して「すごいね！」と褒めるだけでなく、そこに至るまでの過程に目を向けましょう。

良い例⇒「どんなふうにしたの？」

「ここを工夫したんだね！」

～ポイント～

「自分のことを見てくれている」「頑張りをわかってくれている」という安心感が、こどもの自信（自己肯定感）を育てます。



「和光市保育の質のガイドライン」の
詳細はこちらから！



親子で楽しく ふれあい遊び♪

ひこうきぶ～ん



たかいたかーい



脇の下をもって

くるりんぱっ



左右にゆらゆら～

上下にガタガタ



お問合せ：和光市 保育センター

〒351-0104 埼玉県和光市南2-3-3 みなみ保育園2F TEL：048-483-4407